

市民病院

1 病院運営の基本理念と基本方針

(1) 基本理念：良質な高度医療で、地域に安心をもたらします

(2) 基本方針

- ① ハイレベルのチーム医療で患者さんを支えます
- ② 救急医療を充実させ、中核病院の役割を果たします
- ③ 急性期医療を担い、地域連携を推進します
- ④ 経営基盤を強化し、病院機能を向上させていきます
- ⑤ 高い技術と倫理観をもった医療人を育成します

2 令和6年度病院運営方針

2020年1月に日本国内での新型コロナウイルス感染症第一例が、同3月1日に兵庫県内第一例が確認されてから、4年の月日が経過しました。当院においては、同年4月から2024年2月までの3年11か月の間に890名の方々が入院し、退院していかれました。今ではコロナ陽性であっても入院治療が必要な方はごく一部であり、また、2023年5月8日からは新型コロナウイルス感染症を感染症法上の5類感染症に位置付けることが決定され、徐々にコロナ禍以前の姿を取り戻しつつあります。しかし、「5類」に移行しても、新型コロナウイルスの感染力や病原性が変わるわけではありません。これからも引き続き新型コロナウイルス感染症対策と急性期医療の並立に力を注ぎ、急性期病院としての本来のミッションを遂行するために、職員一丸となって、病院経営効率の最適化を図っていかねばなりません。

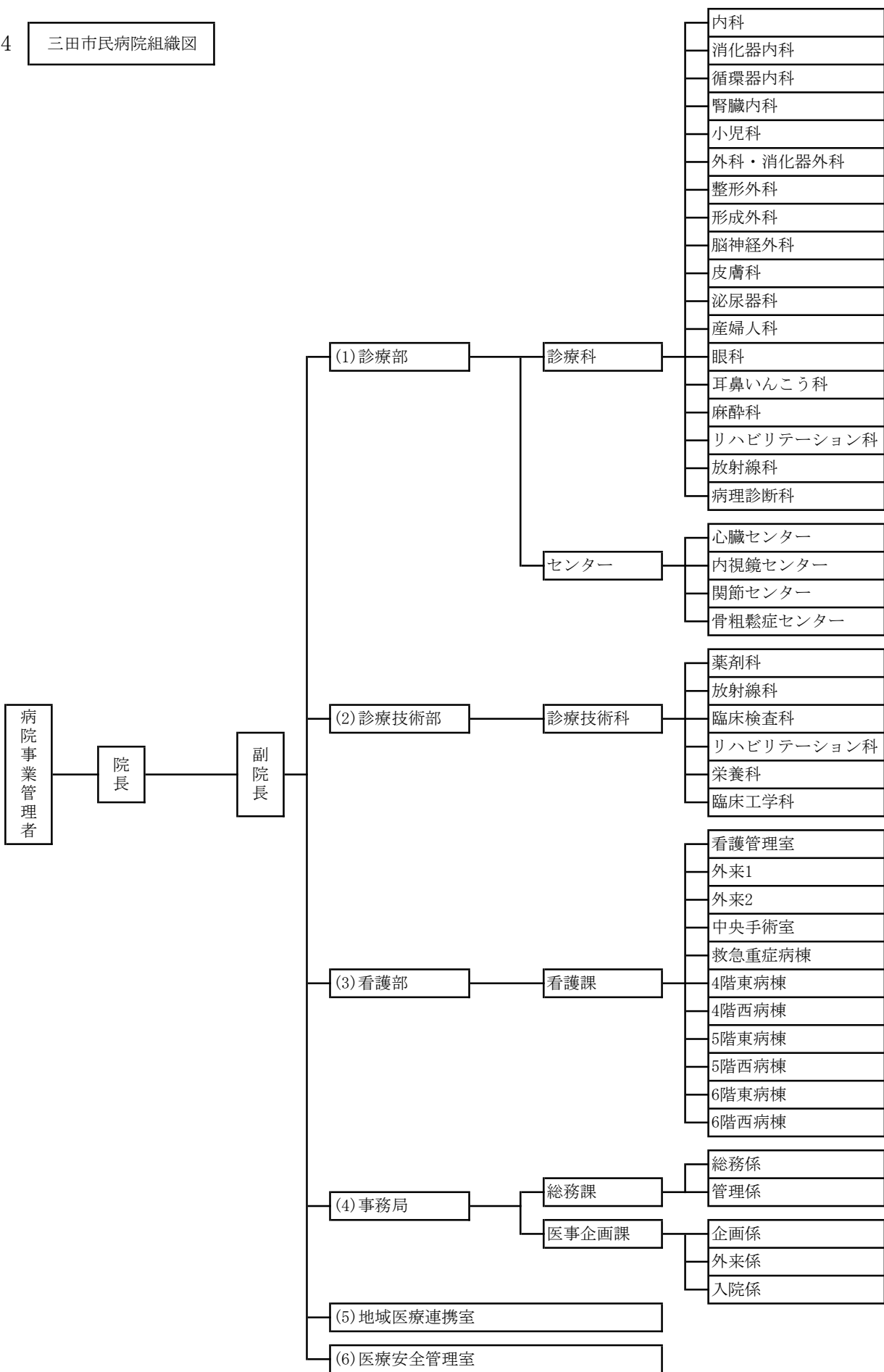
一方、2022年3月25日に三田市長及び神戸市長に提出された北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の報告書を踏まえ、三田市・神戸市・済生会兵庫県病院の三者で協議を行った結果、三田・北神地域の急性期医療の充実を目指し、三田市民病院と済生会兵庫県病院が再編統合して2028年度に新病院を開院する予定であることを6月2日に発表しました。さらにその基本構想をとりまとめ、三田市議会の承認を得ました。その後、2023年の市長選を経て、一旦白紙撤回されたものの、再編統合が再度確認され、新病院の開院は当初の予定通り2028年度を目途に進められています。新病院の候補地は、両病院の中間地点（現在の市民病院から約5kmほど南）の付近に急性期病院としての条件の良い土地が確保される予定であり、三田市境からは車で数分以内の場所となります。

逆に申しますと、新病院に生まれ変わるまで、三田市民病院は引き続き、現有地で三田市および周辺市町の30万人口を対象とした急性期病院として、走り続けなければなりません。頼りにしていただいています多くの患者さん、そのご家族に満足いただける医療の提供を今までも増して着実にそして高度医療の導入をも含めて、日々、実践していく必要があります。

まだまだ多くの課題が山積されていますが、これから検討に拍車がかかる統合という近未来構想の実現までの数年間も、当院の旗印でもあります「断らない救急」をより一層強化し、職員一同、当院は「地域の命を守るさいごの砦」であるという自覚の元、精進を重ねるとともに、患者さんとの心の交流もできる雰囲気の真心あふれる病院を目指してまいります。

3 令和6年度 病院運営数値目標

- (1) 診療収益－入院収入 : 60 億 8,820 万円
- (2) 診療収益－外来収入 : 22 億 1,130 万円
- (3) 診療収益－その他 : 2 億 2,100 万円
- (4) 診療収益－合計 : 85 億 2,050 万円
- (5) 新入院患者数 : 617 件／月以上
- (6) 入院単価 : 69,500 円／人・日
- (7) 外来単価 : 14,000 円／人・日



7 職種別職員数推移（現員）

職種	科 目	R5. 3. 1	R. 6. 3. 1	R. 7. 3. 1	
診 療 部	内 科	正 規	1	1	1
		任 期 付 医	0	0	0
	消 化 器 内 科	正 規	7	7	7
		任 期 付 医	2	3	3
	循 環 器 科	正 規	10	9	9
		任 期 付 医	1	2	2
	腎 臓 内 科	正 規	1	1	1
		任 期 付 医	0	0	0
	小 児 科	正 規	2	2	2
		任 期 付 医	0	0	0
	外 科	正 規	7	6	5
		任 期 付 医	0	1	1
	整 形 外 科	正 規	5	4	4
		任 期 付 医	1	2	2
	形 成 外 科	正 規	2	2	3
		任 期 付 医	1	1	0
	脳 神 經 外 科	正 規	1	1	1
		任 期 付 医	1	1	0
	皮 膚 科	正 規	4	3	2
		任 期 付 医	0	0	1
	泌 尿 器 科	正 規	3	3	3
		任 期 付 医	0	0	0
	産 婦 人 科	正 規	2	2	1
任 期 付 医		2	1	2	
眼 科	正 規	1	1	1	
	任 期 付 医	0	0	0	
耳 鼻 咽 喉 科	正 規	3	3	3	
	任 期 付 医	0	0	0	
放 射 線 科	正 規	0	0	0	
	任 期 付 医	2	2	2	
麻 醉 科	正 規	5	5	4	
	任 期 付 医	1	1	1	
リ ハ ビ リ 科	正 規	0	0	0	
	任 期 付 医	0	0	0	
病 理 診 断 科	正 規	0	0	0	
	任 期 付 医	1	1	2	
救 急 科	正 規	0	0	0	
	任 期 付 医	1	1	1	
	初期臨床研修医師（任期付医）	8	8	7	
	正 規 ・ 任 期 付 医 ・ 臨 床 研 修 医 計	75	74	71	
看 護 部	助 産 師	17	16	16	
	看 護 師	239	237	238	
	准 看 護 師	0	0	0	
	看 護 部 計	256	253	254	
診 療 技 術 部	薬 剤 師	15	15	16	
	検 査 技 師	17	17	17	
	放 射 線 技 師	16	17	19	
	理 学 療 法 士	9	9	8	
	作 業 療 法 士	6	6	6	
	視 能 訓 練 士	1	1	1	
	臨 床 工 学 技 士	9	10	9	
	言 語 聴 覚 士	1	2	2	
	管 理 栄 養 士 ・ 栄 養 士	8	7	8	
調 理 師	1	1	1		
事務局	事 務 員 職	28	28	32	
	正 規 職 員 計	421	416	420	
	正 規 職 員 ・ 任 期 付 医 ・ 臨 床 研 修 医 計	442	440	444	

8 決算の推移

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	医業収益	7,919,534	7,739,408	8,073,938
	(1) 入院収益	5,299,335	5,177,857	5,505,935
	(2) 外来収益	2,081,684	2,037,538	2,018,911
	(3) その他医業収益	159,614	139,325	150,389
	(4) 他会計負担金	378,901	384,688	398,703
2	医業外収益	1,840,631	999,807	800,896
	(1) 受取利息及び配当金	1,380	0	0
	(2) 他会計補助金・交付金	577,532	529,955	515,370
	(3) 補助金	999,933	194,193	10,965
	(4) その他医業外収益	261,786	275,659	274,561
3	特別利益	84,198	18,124	62,114
	(1) 過年度損益修正益	92	1,942	209
	(2) その他特別利益	84,106	16,182	61,905
医業収益		7,919,534	7,739,408	8,073,938
経常収益		9,760,165	8,739,215	8,874,834
総収益		9,844,363	8,757,339	8,936,948
1	医業費用	8,720,804	8,849,427	9,269,013
	(1) 給与費	4,733,050	4,806,526	5,045,469
	(2) 材料費	1,912,209	1,963,370	2,066,124
		うち薬品費	721,719	759,095
	(3) 経費	1,584,334	1,584,076	1,648,690
	(4) 減価償却費	445,641	441,436	455,508
	(5) 資産減耗費	7,835	9,555	9,082
	(6) 長期前払消費税勘定償却	22,343	22,997	23,116
	(7) 研究研修費	15,392	21,467	21,024
2	医業外費用	429,058	394,779	381,663
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	89,117	54,063	22,466
	(2) 医師・看護師養成費	12,000	5,820	7,620
	(3) 雑損失	327,941	334,896	351,577
3	特別損失	150,595	219,859	47,090
	(1) 過年度損益修正損	144,993	218,293	20,183
	(2) その他特別損失	5,602	1,566	26,907
医業費用		8,720,804	8,849,427	9,269,013
経常費用		9,149,862	9,244,206	9,650,676
総費用		9,300,457	9,464,065	9,697,766
医業収支		△ 801,270	△ 1,110,019	△ 1,195,075
経常収支		610,303	△ 504,991	△ 775,842
総収支		543,906	△ 706,726	△ 760,818

9 経営状況

区		分単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収益性	入院単価	円	70,732	70,951	71,972
	外来単価	円	12,974	13,473	13,977
	医師1人1日入院患者数 [正規・任期付医]	人	2.7	2.7	3.0
	医師1人1日外来患者数 [正規・任期付医]	人	8.8	8.4	8.4
	看護師1人1日入院患者数 [臨時職員含む]	人	0.7	0.7	0.7
	看護師1人1日外来患者数 [臨時職員含む]	人	2.1	2.0	2.0
	医師1人1日診療収入(入院+外来) [正規・任期付医]	円	269,626	266,408	290,366
	看護師1人1日診療収入(入院+外来) [臨時職員含む]	円	65,401	64,722	68,881
給与費	職員平均給与費	千円	7,527	7,653	7,980
	職員平均年齢	歳	42.6	42.9	43.4
医業収益比率	給与費	%	59.8	62.1	62.5
	材料費	%	24.1	25.4	25.6
	経費	%	20.0	20.5	20.4
	減価償却費	%	5.6	5.7	5.6
	支払利息	%	1.1	0.7	0.3
収支比率	医業収支比率	%	90.8	87.5	87.1
	経常収支比率	%	106.7	94.5	92.0
1床当り繰入金 (3条)		千円	3,188	3,049	3,047
損	益	百万円	544	△ 707	△ 761

10 患者動向

区 分		単 位	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度	
入 院	病 床 数	許 可 床	300	300	300	
		稼 働 床	300	300	300	
	年 間 延 患 者 数		人	74,921	72,978	76,501
	1 日 平 均 患 者 数		人	205.3	199.4	209.6
	新 入 院	年 間 数	人	7,257	7,102	7,121
		1 日 平 均	人	19.9	19.4	19.5
	退 院	年 間 数	人	7,284	7,116	7,081
		1 日 平 均	人	20.0	19.4	19.4
	死 亡 退 院 (再 掲)	年 間 数	人	149	163	174
		1 日 平 均	人	0.4	0.4	0.5
		剖 検 数	人	0	3	2
	平 均 在 院 日 数		日	9.3	9.3	9.8
	病 床 稼 働 率	許 可	%	68.4	66.5	69.9
		稼 働	%	68.4	66.5	69.9
外 来	年 間 患 者 延 数		人	160,446	151,234	144,448
	1 日 平 均 患 者 数		人	660.3	622.4	594.4
	新 来 患 者 数		人	15,248	13,414	12,608
	1 日 平 均 新 来 患 者 数		人	62.7	55.2	51.9
	平 均 通 院 回 数		回	10.5	11.3	11.5
	外 来 新 患 率		%	9.5	8.9	8.7
救 急	年 間 救 急 患 者 延 数		人	4,655	5,058	4,569
	1 日 平 均 患 者 数		人	12.8	13.8	12.5
	内 救 急 車 に よ る 搬 入		人	3,271	3,577	3,203
	内 入 院 患 者 数		人	1,413	1,513	1,536
手 術 件 数		件	2,873	2,690	2,679	
分 娩 件 数		件	220	154	126	

1.1 診療科別入院患者年度別推移（1日当たり）

診療科	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内科	1.1	1.0	0.8
消化器科	37.8	40.1	41.9
循環器科	44.4	50.4	54.7
腎臓内科	2.9	1.5	2.1
小児科	2.7	1.5	2.4
外科	19.1	19.8	19.1
整形外科	35.2	35.9	45.5
形成外科	5.6	3.3	4.2
脳神経外科	16.2	9.5	7.0
皮膚科	6.7	7.7	6.3
泌尿器科	15.3	15.2	13.9
産婦人科	6.7	5.3	4.6
眼科	2.1	1.9	1.8
耳鼻いんこう科	9.4	6.3	5.4
放射線科	0	0	0
麻酔科	0	0	0
一日当り患者合計	205.3	199.4	209.6

1.2 診療科別外来患者年度別推移（1日当たり）

（単位：人）

診療科	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内科	39.8	38.6	36.2
消化器科	102.0	99.1	99.7
循環器科	67.0	63.9	65.2
腎臓内科	12.0	11.2	10.1
小児科	22.7	17.5	17.2
外科	54.2	53.6	50.8
整形外科	114.1	101.6	91.7
形成外科	17.9	16.9	16.2
脳神経外科	13.1	11.7	9.3
皮膚科	51.2	52.6	53.9
泌尿器科	65.9	62.3	61.6
産婦人科	29.2	26.6	21.4
眼科	24.6	23.6	21.6
耳鼻いんこう科	20.7	18.4	18.7
放射線科	23.0	22.0	18.8
麻酔科	1.9	1.8	1.5
リハビリテーション科	0.9	0.8	0.4
一日当り患者合計	660.3	622.4	594.4
年間患者合計	160,446	151,234	144,448

1 3 放射線部門業務集計

区		分	令和 4 年 度	令和 5 年 度	令和 6 年 度
入 院	1 一般撮影		9,510	9,745	10,399
	2 消化器透視		160	152	150
	3 整形外科造影		4	6	3
	4 内視鏡等		41	55	42
	5 泌尿器科婦人科造影		109	107	93
	6 C T		2,124	1,800	2,567
	7 磁気共鳴診断		352	413	359
	8 血管造影		621	624	622
	9 放射線治療		657	317	220
	10 核医学		19	42	56
入 院 計			13,597	13,261	14,511
外 来	1 一般撮影		24,404	21,902	22,028
	2 消化器透視		130	103	73
	3 整形外科造影		123	71	144
	4 内視鏡等		6	20	11
	5 泌尿器科婦人科造影		323	349	304
	6 C T		12,180	12,408	11,254
	7 磁気共鳴診断		3,768	3,125	3,095
	8 血管造影		358	362	360
	9 放射線治療		4,032	3,840	3,144
	10 核医学		517	479	360
外 来 計			45,841	42,659	40,773

1 4 リハビリテーション部門業務集計 (単位数)

区		分	令和 4 年 度	令和 5 年 度	令和 6 年 度
入 院	1 理学療法		24,545	23,375	28,681
	2 作業療法		15,562	18,225	17,515
	3 言語療法		2,142	3,535	4,028
入 院 計			42,249	45,135	50,224
外 来	1 理学療法		14,570	14,559	14,794
	2 作業療法		2,574	2,517	2,445
	3 言語療法		172	91	50
外 来 計			17,316	17,167	17,289
総 計			59,565	62,302	67,513

1 5 臨床検査部門業務集計

区	分	令和 4 年 度	令和 5 年 度	令和 6 年 度
1 検尿		29,504	27,665	27,110
2 尿沈査		19,066	18,505	18,450
3 病理		5,166	5,026	5,093
4 検血		196,641	195,010	191,797
5 生理		25,354	24,498	24,523
6 生化学		1,035,176	1,042,187	1,040,565
7 細胞診		2,819	2,663	2,173
8 輸血検査		7,336	5,886	6,675
9 一般細菌培養		3,938	3,139	3,441
10 一般細菌塗株		2,648	2,137	2,076
11 便検査		643	427	421
12 T B 菌培養 (外注)		209	237	143
13 T B 菌塗株 (外注)		214	157	137
14 外注検査		15,515	15,088	16,153
15 その他		15,006	9,390	1,066
総 計		1,359,235	1,352,015	1,339,823

16 薬剤部門業務集計

区	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 調剤剤数	524,296	498,255	512,035
2 調剤件数	93,681	92,084	93,576
3 処方箋枚数	52,551	53,205	55,890
4 薬剤情報提供料件数	4,234	3,949	3,269
5 薬剤管理指導料件数	5,912	7,124	7,438
6 退院指導加算料件数	1,421	1,934	1,882
7 麻薬指導加算料件数	142	161	111
8 注射薬入院処方箋枚数	83,740	85,435	89,469
9 注射薬外来処方箋枚数	16,627	16,791	16,469
10 無菌製剤加算件数	1,903	1,983	1,848
11 院外処方箋件数	56,426	52,246	50,434

17 栄養部門業務集計

区	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
患者数	1 一般食	103,356	98,256	99,888
	2 特別食	69,289	66,311	72,604
	小計	172,645	164,567	172,492
検査数	6,281	6,712	5,099	
総計	178,926	171,279	177,591	

18 臨床工学部門業務集計

区	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
血液浄化	1 血液透析	2,233	1,659	1,541
	2 持続的血液透析濾過	53	20	17
	3 エンドトキシン吸着療法	5	4	5
	4 顆粒球吸着療法	0	0	0
	5 腹水濾過濃縮再静注法	1	7	4
循環器	1 心カテ検査・治療（介助業務数）	908(73)	950(59)	947(26)
	2 経皮的冠動脈形成術〔PCI〕（介助業務数）	474(37)	438(24)	456(19)
	3 血管内治療法〔EVT〕（介助業務数）	123(21)	139(27)	133(8)
	4 下肢静脈瘤血管内焼灼術〔EVLA〕	8	15	6
	5 副腎静脈サンプリング〔AVS〕	3	2	2
	6 経皮的心筋焼灼術〔ABL〕	0	23	46
	7 IVCフィルター留置	2	2	3
	8 ペースメーカー植込み術	42	51	36
	9 ペースメーカー点検〔外来〕	538	499	522
	10 ペースメーカー遠隔モニタリング患者数〔点検〕	40(251)	67(360)	82(850)
	11 植込型心電計	2	5	2
	12 体外式ペースメーカー	36	60	52
	13 大動脈内バルーンポンプ〔IABP〕	15	17	23
	14 経皮的心肺補助〔ECMO〕	8	10	11
手術室	1 内視鏡手術支援ロボット〔ダヴィンチ〕	53	61	68
	2 術中神経機能モニタリング装置〔MEP・SEP〕	37	48	52
	3 術中神経モニタリングシステム〔NIM〕	1	2	5
	4 腹腔鏡・内視鏡合同胃局所切除〔LECS〕	2	1	2
内視鏡	1 上部消化管	4,133	3,904	3,959
	2 下部消化管	2,882	2,838	2,988
	3 内視鏡的粘膜切除術〔EMR〕（介助業務数）	461(31)	448(53)	488(183)
	4 内視鏡的粘膜下層剥離術〔ESD〕（介助業務数）	125(38)	144(33)	158(47)
	5 ラジオ波焼灼療法〔RFA〕	2	2	3
機器管理	1 日常点検	13,140	15,772	15,190
	2 定期点検	819	837	834
	3 人工呼吸器使用中点検	543	661	950
	4 修理	222	276	181

19 地域医療連携室利用状況

区	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 外来診療	3,433	3,357	3,300
2 MRI検査	110	82	62
3 CT検査	344	299	225
4 胃透視検査（UGI）	0	0	0
5 胃カメラ検査（GF）	209	228	169
6 腹部エコー検査	56	86	78
7 心エコー検査	80	96	102
8 ラジオアイソトープ検査（RI）	12	29	18
9 トレッドミル（負荷心電図）	3	5	3
10 注腸検査	0	0	0
11 ホルター心電図	1	2	0
12 脳波	0	0	0
13 その他検査	26	13	4
14 地域医療連携室経由入院	91	35	29
利用合計	4,365	4,232	3,990
1日当りの利用件数	18.0	17.4	16.5
利用した診療所等（実数）	1,571	1,582	1,549

20 地域医療連携室：面接記録集計年報

相談内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
在宅	1,374	1,330	1,689
転院・施設入所	1,309	1,315	1,173
医療費等の相談	15	12	9
その他	368	430	360
合計	3,066	3,087	3,231

部署別

3階ER	16	16	28
4階東	251	309	333
4階西	559	532	469
5階東	351	412	487
5階西	55	8	1
6階東	412	399	482
6階西	435	397	413
外来	240	296	540
合計	2,319	2,369	2,753

5 市民病院の概要

(1) 施設概要

ア 位 置	三田市けやき台3丁目1番地1
イ 規 模	病床数 300床（うち HCU 7床、未熟児室3床、特別室5床、個室55床）
ウ 構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階
エ 敷地面積	58,747.86㎡
オ 建床面積等	7,906.92㎡（延床面積 25,207.24㎡）
カ 施設設備	外 来 診察室、中央処置室、救急処置室、内視鏡検査室、外来化学療法室、血管造影室、地域医療連携室、放射線治療室等 病 棟 7病棟（3階救急重症病棟含む） その他 手術室5室、分娩室、人工透析室、中央材料室、病歴室、図書室、地域医療室、検査部門、放射線部門、薬剤部門、リハビリテーション部門など
キ 付帯施設	医師宿舎（10室）、看護師宿舎（30室）、駐車場（532台）他

(2) 診療科目

19診療科

内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科

(3) 業務内容

ア 外 来

- ・診療受付時間 初診 午前8時15分～10時30分
再診 午前7時30分～10時30分（再来受付機）
- ・診療開始時間 午前8時45分
- ・診 察 日 土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始を除く毎日
- ・診察室の配置 Aブロック＝産婦人科、眼科、脳神経外科、皮膚科
Bブロック＝整形外科、外科（消化器外科）、形成外科
Cブロック＝内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科
Dブロック＝泌尿器科、麻酔科、耳鼻いんこう科、小児科

イ 救急外来

- ・体 制 24時間救急（救急告示病院、2次救急医療に対応）

ウ 人間ドック

- ・費用と実施日 1人4万円（税別）、毎週火曜日・木曜日（最大各4名）
- ・検査項目 基本コース：身体計測、尿検査、便検査、血液検査、心電図検査、腹部超音波検査、胸部X線検査、眼科、内科
オプション検査：消化器内視鏡検査、頸動脈超音波検査、ヘリコバクター・ピロリ抗体検査（血液検査）、腫瘍マーカー、胸部CT、脳ドック、乳がん検査、子宮頸がん検査

エ 入 院

固定チーム継続受け持ち制

6 施設基準等届出状況（令和7年3月31日）

（1）基本診療料

- ・医療DX推進体制整備加算
- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1）
- ・救急医療管理加算
- ・診療録管理体制加算3
- ・医師事務作業補助体制加算1（25対1）
- ・急性期看護補助体制加算（25対1）
- ・ハ夜間100対1急性期看護補助体制加算
- ・夜間看護体制加算
- ・看護補助体制充実加算1
- ・看護職員夜間配置加算1（16対1）
- ・療養環境加算
- ・重症者等療養環境特別加算
- ・栄養サポートチーム加算
- ・医療安全対策加算1
- ・医療安全対策地域連携加算1
- ・感染対策向上加算1
- ・抗菌薬適正使用体制加算
- ・指導強化加算
- ・患者サポート体制充実加算
- ・重症患者初期支援充実加算
- ・報告書管理体制加算
- ・褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ・ハイリスク妊娠管理加算
- ・ハイリスク分娩管理加算
- ・術後疼痛管理チーム加算
- ・後発医薬品使用体制加算1
- ・バイオ後続品使用体制加算
- ・病棟薬剤業務実施加算1
- ・病棟薬剤業務実施加算2
- ・データ提出加算2のイ（200床以上の病院）
- ・入退院支援加算1
- ・入院時支援加算
- ・地域連携診療計画加算
- ・認知症ケア加算2
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・精神疾患診療体制加算
- ・地域医療体制確保加算
- ・ハイケアユニット入院医療管理料1

- ・小児入院医療管理料 5

(2) 特掲診療料

- ・外来栄養食事指導料の注2に規定する基準
- ・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算
- ・糖尿病合併症管理料
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・がん患者指導管理料イ
- ・がん患者指導管理料ロ
- ・がん患者指導管理料ハ
- ・がん患者指導管理料ニ
- ・糖尿病透析予防指導管理料
- ・小児運動器疾患指導管理料
- ・乳腺炎重症化予防ケア・指導料
- ・婦人科特定疾患治療管理料
- ・二次性骨折予防継続管理料 1
- ・二次性骨折予防継続管理料 3
- ・アレルギー性鼻炎免疫療法治療管理料
- ・下肢創傷処置管理料
- ・院内トリアージ実施料
- ・夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算 1
- ・外来腫瘍化学療法診療料 1
- ・外来腫瘍化学療法診療料の注8に規定する連携充実加算
- ・外来腫瘍化学療法診療料の注9に規定するがん薬物療法体制充実加算
- ・開放型病院共同指導料
- ・ハイリスク妊産婦共同管理料 (I)
- ・がん治療連携計画策定料
- ・ハイリスク妊産婦連携指導料 1
- ・薬剤管理指導料
- ・医療機器安全管理料 1
- ・医療機器安全管理料 2
- ・在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
- ・遺伝学的検査
- ・BRCA1/2 遺伝子検査
- ・HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
- ・検体検査管理加算 (IV)
- ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
- ・胎児心エコー法
- ・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
- ・ヘッドアップティルト試験
- ・長期継続頭蓋内脳波検査

- ・小児食物アレルギー負荷検査
- ・画像診断管理加算 1
- ・CT 撮影及び MRI 撮影
- ・冠動脈 CT 撮影加算
- ・心臓 MRI 撮影加算
- ・抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- ・外来化学療法加算 1
- ・無菌製剤処理料
- ・心大血管疾患リハビリテーション料 (I)
- ・脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)
- ・運動器リハビリテーション料 (I)
- ・呼吸器リハビリテーション料 (I)
- ・がん患者リハビリテーション料
- ・硬膜外自家血注入
- ・人工腎臓
- ・導入期加算 1
- ・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
- ・下肢末梢動脈疾患指導管理加算
- ・緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
- ・椎間板内酵素注入療法
- ・脳刺激装置植込術 (頭蓋内電極植込術を含む。) 及び脳刺激装置交換術
- ・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- ・内喉頭筋内注入術 (ボツリヌス毒素によるもの)
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検 (併用型) (乳がんセンチネルリンパ節加算 1)
- ・乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検 (単独型) (乳がんセンチネルリンパ節加算 2)
- ・食道縫合術 (穿孔、損傷) (内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、腎 (腎盂) 腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの) 及び腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)
- ・経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの)
- ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
- ・大動脈バルーンポンピング法 (IABP 法)
- ・経皮的下肢動脈形成術
- ・体外衝撃波胆石破砕術
- ・体外衝撃波膀胱石破砕術
- ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- ・体外衝撃波腎・尿管結石破砕術

- ・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・膀胱水圧拡張術
- ・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
- ・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- ・胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）（医科点数表第2章第10部手術の通則の16に規定する手術）
- ・輸血管理料（I）
- ・輸血適正使用加算
- ・人工肛門・人工膀胱造設前処置加算
- ・胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- ・麻酔管理料（I）
- ・放射線治療専任加算
- ・外来放射線治療加算
- ・高エネルギー放射線治療
- ・1回線量増加加算
- ・画像誘導放射線治療加算（IGRT）
- ・体外照射呼吸性移動対策加算
- ・定位放射線治療
- ・定位放射線治療呼吸性移動対策加算
- ・病理診断管理加算1
- ・悪性腫瘍病理組織標本加算
- ・看護職員処遇改善評価料
- ・外来・在宅ベースアップ評価料（I）
- ・入院ベースアップ評価料

（3）食事療養

- ・入院時食事療養（I）
- ・食堂加算

（4）その他

- ・初診に係る特別の料金（7,000円）
- ・再診に係る特別の料金（3,000円）